

# 山梨県立博物館の活用方法

## はじめに

山梨県立博物館の目指す大きなテーマの一つに「博学連携」があります。博物館と学校が望ましい形で連携、協力を図りながら、子どもたちの教育を進めていこうという取り組みです。子どもたちが郷土の歴史に興味を持ち、郷土への愛着を抱くことを目指し、学校と博物館とが協力して、博物館の「もの」や「ひと」や「情報」を積極的に活用することに努めていきます。

## いろいろな活用方法

山梨県立博物館には、以下に示す①から⑤のようにさまざまな活用方法があります。利用についての詳細は、毎年、各校に配布している「博物館活用事例集」や、当館ホームページをご覧ください。ご不明な点は、山梨県立博物館（055-261-2631）まで直接お問い合わせください。

### ①博物館に児童生徒を連れて行く（遠足・校外学習・親子活動・職場体験学習など）

何といっても生の教材に直接ふれることほど効果的な学習方法はありません。常設展や企画展のガイドのほか、ワークシート、オリジナル映画、体験学習コーナー、紙芝居、お庭ガイド、紙工作、ミニ授業など様々な見学メニューを用意しています。職場体験学習も受け入れています。



※校長名で観覧料の免除申請を行うと常設展は無料になります。（団体、グループ、学校の課題としての個人見学などいずれも可）

### ②博物館の「もの」を使ってみる 貸出教材（ミュージアム・キット）

学校への貸出教材（ミュージアム・キット）を多数で用意しています。

#### 戦国時代キット

鎧兜、火縄銃、太刀

#### 旅姿キット

菅笠（男女）、旅の服装（男）、柳行李

#### 江戸時代キット

武士の服装（袴）、太刀（大小）

町人の服装（男女）、寺子屋本

#### 石臼

実際に使用することができます。

昔の道具体験や、食べ物作りなどにご利用ください。

#### 博物館関連書籍

博物館図録や研究紀要、過去に開催した特別展などの図録です。



昔の暮らし電子写真集 DVD  
昭和30年～40年代の農村の生活に関する写真集です。



甲斐国関係古代木簡  
レプリカ4点セット  
教科書で学ぶ古代木簡を実際に手にとって学習できます。



かいじあむ歴史紙芝居



オリジナル歴史紙芝居（4種類）

### ③博物館の「ひと」を使ってみる（出前授業）

博物館職員が学校におじゃまして（出前授業）を行っています。社会科や総合的な学習の時間、校内研究会、PTA研修会などでご利用いただいています。費用はかかりません。下記のテーマを参考に先生方のねらいに応じた内容で行いますので、ぜひご相談ください。

#### 出前授業のテーマ例

- 山梨の歴史
- 昔の道具を体験しよう
- 小・中・高生のための古文書講座
- 学校周辺の歴史
- 武田信玄
- 信玄堤
- 富士川舟運
- 戦争関係（甲府空襲、大月空襲）
- 木簡を再現しよう
- 富士山世界遺産関係
- 浮世絵（北斎と広重）
- 甲府城
- 明治40年の大水害
- 甲府班別グループ学習の見所
- 修学旅行事前学習（鎌倉・京都・奈良）
- 職業講話（学芸員の仕事）
- 歴史紙芝居上演（6種類、各15分程度）

小・中・高、教員、PTAのいずれにも対応します。授業参観や親子活動にもどうぞ！

写真は、「昔の道具を体験しよう」の出前授業の様子



### ④まず先生が博物館に親しんでみる（ティーチャーズクラブ）

ティーチャーズクラブに入会するとすべての企画展と常設展が無料で観覧できます。県内の学校（小中高特）、教育機関にお勤めの教職員の方ならどなたでも会員になれます。入会はホームページから申込用紙をダウンロードしてください。

#### 【会員特典】

- 会員証の発行。（入会費・年会費はありません）
- 教員向けの研修会の実施（任意参加）
- 常設展示・企画展示の視察の際、観覧料を免除
- 貸し出し用のミュージアムキット等を優先して貸出

### ⑤研究会や校内研などによる先生方の視察

博物館では先生方の研修による視察を受け入れています。企画交流課までお問い合わせください。

※その他ご不明な点などがありましたら、お電話等でお問い合わせください。

**かいじあむ**  
YAMANASHI PREFECTURAL MUSEUM  
**山梨県立博物館**

企画交流課  
〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田 1501-1  
Tel: 055-261-2631 Fax: 055-261-2632  
URL: <http://www.museum.pref.yamanashi.jp>